



2025年4月17日

各 位

会 社 名 ダブル・スコープ株式会社
代表者名 代表取締役社長 崔 元 根
(コード番号 6619 東証プライム)
問合せ先 取締役 大内 秀 雄
(<https://w-scope.co.jp/ir/contact.html>)

双極電気透析 (BPED) モジュールの新規受注のお知らせ

当社子会社の W-SCOPE KOREA CO., LTD.は、韓国鉄鋼最大手のポスコ・ホールディング (以下、POSCO HD) とオーストラリア Philbara Minerals Ltd. (以下、PLS) との韓国合弁会社 POSCO Pilbara Lithium Solution (以下、PPLS) から、双極電気透析 (BPED) モジュールの新規受注がありましたのでお知らせいたします。この受注は、2023年12月14日に開示させていただきました「ポスコ・ホールディングスとの MOU 締結に関するお知らせ」で開示させていただいた新規案件の一つであり、POSCO アルゼンチン法人向けの塩水用 BPED Substack(イオン交換膜スタックモジュール)に次ぐ受注となります。

受注内容は、双極電気透析 (BPED) モジュール 18PRESS (BPED Sub-stack 144 個) で総額約 10 億円となり、2026年1月末までの納入予定です。

PPLS は韓国光陽市に水酸化リチウム化学プラントを建設し、韓国初の鉱石から水酸化リチウムを精製するプラントとして操業しており、中国以外では数少ないリチウム化学品メーカーの一つとなります。PLS と POSCO HD の合弁事業として建設された本プラントは、フル稼働時には年間最大 4 万 3000 トンの水酸化リチウムを精製できる能力があり、これは電気自動車用バッテリー約 100 万台分の水酸化リチウム量に相当します。PLS は本プロジェクトの 18%の株式を保有し、西オーストラリア州ピルガンゴラ鉱山からスピジューメン精鉱を供給します。

(今後の見通し)

今回の受注分は、当期の業績予想に織り込み済みです。今後は、生産量の拡大に伴う需要増加と交換需要による安定的な取引を想定しています。今後の取引の見通しなどで開示すべき事項が生じた場合には、速やかに開示させていただきます。

以 上